

外部評価者記入用

指定管理者評価シート(第2次評価)

| | |
|--------|-----------------------|
| 所 管 課 | 市民生活部生活活性室文化・観光・スポーツ課 |
| 評価対象期間 | 平成25年4月1日～26年3月31日 |

1 指定概要

| | | |
|-----------|------|---|
| 施設概要 | 名 称 | 川西市文化会館・みつなかホール |
| | 所在地 | 川西市丸の内町5 - 1 (川西市文化会館) 川西市小花2丁目7 - 2 (みつなかホール) |
| | 設置目的 | 市民の芸術、文化の振興と福祉の向上に寄与するため、川西市芸術・文化施設を設置する。 |
| 利用料金制 | | 非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制 |
| 指定管理者 | 名 称 | (公財)川西市文化・スポーツ振興財団 |
| | 所在地 | 川西市火打1 - 1 - 4 総合体育館内 |
| 指定管理業務の内容 | | <p>指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1) 芸術・文化施設の設置目的を達成するための事業の実施に関する業務</p> <p>(2) 芸術・文化施設の使用の許可、使用の制限、使用許可の取消等に関する業務</p> <p>(3) 芸術・文化施設の使用料の収納並びに減免及び還付に関する業務</p> <p>(4) 芸術・文化施設の特別の設備等の承認に関する業務</p> <p>(5) 芸術・文化施設の入館の制限及び立入調査に関する業務</p> <p>(6) 芸術・文化施設の施設及びその付属設備の維持管理に関する業務</p> <p>(7) その他芸術・文化施設の設置目的を達成するため市長が必要と認める業務</p> |
| 指定期間 | | 平成23年4月1日～平成26年3月31日 |

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント

1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】

(1) 施設の設置目的である事業運営の達成

【評価のポイント】

事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。

利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。

施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。

【所見】

「みつなかベストラシックス」のラインナップなどブラームスやベートーベンの懐古路線を維持している点は近隣施設との対比において評価したいが、これらの集客(多分高齢化)にどのように対処し、新規・若手層を取り込めるかが課題。

施設の事業運営は、計画に則って進められており、高い評価を得ている。利用者数は伸び悩み気味ながら、広報等による努力がなされている。

【改善項目】

SNSを活用した広報やアウトリーチ、事前のレクチャーなども組み込むこと。

長期的に利用者増加のための施策を講じてほしい。来館者に情報を知らせるシステムにぜひ力を入れてください。

(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況

【評価のポイント】

施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。

実施された事業への参加者数の増が図られたか。

【所見】

文化施設が地域のコミュニティのcommons的役割を担う傾向が全国的に広がってきている中で、みつなかホールの事業はやや従来の鑑賞型に依存しすぎているように感じられる。世代交代への戦略が望まれる。施設の目的に則った活用は十分に達成されている。参加者数に関して事業によってバラつきがあるが、概ね良とすべき。

内容や出演者によっての入場者の増減は仕方がないが平均してどうだったか検証を。

【改善項目】

「友の会」の会員の増減だけでなく、年代構成を分析する必要がある。少し始めているようだが、学校との連携、0歳児からの親子コンサートなど新しい社会的ニーズへの対応が欲しい。

事業毎の“完売の数”が昨年より減少、更に魅力ある企画が望まれる。

利用率を上げるため、近隣市町に情報を発信する。

(3) 利用者の満足度

【評価のポイント】

利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。

利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。

利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。

その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。

【所見】

高いホスピタリティと安全対策を講じている。

利用者の要望等は良く吸収されて、改善に努力されている。努力の成果は出ており、特に問題はない。

地域文化の拠点として、今後も内容、質の高いものを提供してほしい。職員の適切な対応をホールに行った時に感じる。

【改善項目】

実務研修については、地域創造や文化庁、公文協のセミナー等への参加を進め、全国レベルの交流と協力を進めてほしい。

利用者の要望は多岐にわたると思われ、優先順位をつけて一つずつ解決してほしい。

トイレの絶対数が少ないので、全面洋式化を。事故は起きてはならないので、安全対策をしっかりとしてほしい。

評価項目及び評価のポイント

2 効率性の向上に関する取組み【効率性】

(1) 経費の節減

【評価のポイント】

施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。

指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。

【所見】

電力費用の削減をはじめとして、諸費用の節減に努力されており、経費は対予算の範囲内に収まっている。

効率化への取組みは十分に実施されている。LED化も進めてほしいが、グレードの低いLEDはホール内のノイズを生む可能性があるので、十分に検討してほしい

【改善項目】

経費は油断するとすぐ増えてしまう特性があり、引き続き、引き締めてほしい。支出には必ずチェックが入るようにし、大きい支出は必ず相見積を取るようにする。

(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価

【評価のポイント】

収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。

【所見】

【改善項目】

(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価

【評価のポイント】

収支のバランスが適切であったか。

経費の効果的、効率的な執行が行われたか。

収支の内容に不適切な点はなかったか。

【所見】

【改善項目】

評価項目及び評価のポイント

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】

(1) 管理運営の実施状況

【評価のポイント】

施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。
施設の維持管理が適切に行われたか。
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。

【所見】

文化に関わるいわゆるアートマネジャー職か、プレカリアート化し、指定管理制度のもとで良い人材が流出してしまう傾向がみられるが、財団においては「ブラック企業」化しないような健全な管理運営がなされているように思われる。よい手本として全国に広めてほしい。
みつなかホールと文化会館の2か所の人員配置の問題、長時間営業のローテーション対応と厳しい環境を良く管理されている。

【改善項目】

職員のレベルアップが多くの問題解決に重要な役割を果たすと思われま。教育、研修は今後も欠かせません。

(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など

【評価のポイント】

施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。

【所見】

ホームページの利用による広報等、危機管理体制の確立や利用者の利用上の平等性や公平性については配慮し実行されている。

【改善項目】

～ の各ポイントは不断の努力が大切で、地道な積み上げを要します。
安全対策のために、ハイテク機材を導入してほしい。

総合評価

【所見】

みつなかホールのオンリーワン・ポリシーは基本的に堅持してほしいが、同時に人口動態や住民ニーズの新しい動きにも配慮して、持続可能な団体経営を願っている。
基本的に事業の目的に則って運営がされている。利用者の満足度を得るためや安全確保のために努め、多くの利用者に来館してもらえよう努力されている。

【改善項目】

魅力ある自主事業を企画して、より多くの利用者の来館を促す。